予防接種ガイド　子どもを対象とした定期予防接種

●予防接種のスケジュールは、それぞれの予防接種の望ましい接種時期の例を示しています。実際に接種する予防接種のスケジュールについては、かかりつけ医などと相談しましょう。
●丸囲み数字(①、②など)は、ワクチンの種類毎に接種の回数を示しています。

種類	ワクチン		接種回数	乳児期									幼児期						学童期									
				0歳	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	12か月～	15か月～	18か月～	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳
不活化ワクチン	小児用肺炎球菌		4回		①	②	③						④																
不活化ワクチン	B型肝炎(HBV)		3回		①	②				③			0歳のうちに３回接種が必要。３回目は、２回目から４～５か月の間隔をあけて受けます															
生ワクチン	ロタウイルス	1価	2回		①	②	27日以上の間隔をおいて2回						どちらのワクチンも初回接種を出生１４週６日後までに済ませます																
		5価	3回		①	②	③	27日以上の間隔をおいて3回																					
不活化ワクチン	五種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)		4回		①	②	③						④																
	二種混合(ジフテリア・破傷風)DT		1回																二種混合11歳で追加接種(接種対象11－12歳)					①11～12歳(2期)				
生ワクチン	結核(BCG)		1回					①																					
生ワクチン	麻しん、風しん(MR)		2回										①(1歳～2歳の間)						②		幼稚園、保育園の年長児								
生ワクチン	水痘(水ぼうそう)		2回										①		②		追加接種（２回目）は初回接種から３か月以上の間隔をあけて受けましょう												
不活化ワクチン	日本脳炎		4回														① ②	③					④標準的には9～12歳(2期)						
不活化ワクチン	ヒトパピローマウイルス(HPV)シルガード9		3回(15歳未満は 2回でも可)																		中学1年で接種開始(.接種対象:小6から高1の女子)								①②③標準的には13歳～14歳

一般的な接種スケジュール

シルガード9

1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合：0か月（1回目）→ 6か月（2回目）※1　合計2回

1回目の接種を15歳になってから受ける場合：0か月（1回目）→ 2か月（2回目）※2 → 6か月（3回目）※3　合計3回

定期予防接種の対象年齢　　標準的な接種時期(①②③④の数字は接種回数)　　接種年齢にあわせて市より予診票送付

○定期予防接種を受ける際の注意
・お子さんの体調に注意し、気になることがあれば、あらかじめかかりつけの医師に相談してください。
・「予防接種手帳」「接種予防と子どもの健康」(出生届時に配布しています)の内容をよく読み、予防接種の効果、副反応等について理解した上で、接種を受けてください。
・予防接種の際には必ず保護者が同伴してください。(保護者が同伴できない場合は、事前に保護者が委任状の申請をし、委任された者が委任状を持って接種児に同伴してください。)

南アルプス市保健福祉部健康増進課